

Bチャレ チャレンジ部門 実績報告書

団体名	特定非営利活動法人街ing本郷	作成日	2月28日
企画名	フードシェアリングサービス文京		
あなたが考える 文京区の課題	生鮮食料品の小売店から出るフードロスが利用されずに廃棄する現状を踏まえて活用出来る方策を考察するなか、地域（こども等）食堂を運営されている方々に提供することでロスは軽減される。更に、区内商店や食堂の活動団体へアンケート調査を行い、双方の実情を把握し情報収集と共有が今後の解決策には重要となることから、商品管理の方法や配送のシステムを構築することが急務との考えに至る。		
実施期間	令和5年11月～6年2月末	実施場所	本郷地域とその周辺
対象者	1.フードロスの排出事業者—文京区の商店(本郷地域) 2.すでに食事等の支援の活動を行う文京区内の団体・組織 3.2の活動に参加する文京区民		
企画内容	<p>フードロス(生鮮食料品等の消費期限の短期間)に新たな価値を創造して、新たな仕組みづくりに挑戦する。</p> <p>1.活動基本理念—三方よし(買い手よし・売り手よし・社会よし)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【売り手(商店)】フードロス対策・社会貢献活動 ・【買い手(活動団体)】少し安価で得られる ・【社会、地域】生鮮食料品のフードロスが削減された社会の実現 <p>2.内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロスが出た食品について冷凍保存（または、加工する） ・月/2回、区内の地域食堂（2ヶ所）に配送する（配送先は、社会福祉協議会の紹介を想定している） ・食堂にて、ロス食材を利用した食事提供を行う <p>協力店舗にて試作品（2回）及び弁当作り（1回）を行う</p> <p>3.周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査 商店⇒（文京区商店街連合会の協力） 地域食堂等⇒（社会福祉協議会の協力） <p>4.広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告書の作成と配布（協力団体） <p>5.スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査表の送付及び集計（委託）：11月～12月 ・ロス食材の提供開始：11月、12月、1月、2月（月/2回×2ヶ所） 		

参加者の募集方法	1.情報発信—チラシ等作成・SNS開設・ホームページ活用(適宜) 2.協力団体(文京区商店街連合会・フミコム)からの広報活動(適宜) 3.アンケート調査 ・文京区商店街連合会 ⇒ 飲食店、食料品販売店等の 対象者数：550名 このうち回答者数 107名 ・社会福祉協議会⇒地域活動団体：対象者数 27名 回答者数11名		
協力した団体・個人	・文京区商店街連合会 ・文京区の商店(杉元葬儀社、魚よし商店、茗荷谷キクヤ) ・地域活動団体(地域食堂、シニア食堂)⇒こまじいのうち、 ぶんたねこいしか和 ・文京区社会福祉協議会		
助成申請額/事業総額	176,000/214,500		
費用内訳 《当初予定》 (エントリーシートと 同様で可)	品目	金額	備考
	チラシ印刷費	25,000	
	チラシデザイン費	55,000	
	発送費(支援品用)	12,000	
	参加協力費	8,000	
	アンケート調査、委託費 (発送、集計作業)	50,000	
	通信費(切手代)	25,200	
費用内訳 《結果》	品目	金額	備考
	報告書デザイン費	88,000	A3サイズ二つ折り 厚地カラー4面
	発送費(支援品用) (@2,000×4×4ヶ月)	32,000	搬出元から提供先までの運搬
	報告書印刷費 (@110×300枚)	33,000	A3サイズ二つ折りカラー
	アンケート調査費	49,500	文京区商店街連合会委託
	通信費(切手代) (@120×100枚)	12,000	報告書郵送代
	計	214,500	助成申請額を超えた金額は、事業費として自己負担とします。

企画の成果	<p>1.当初想定していた成果に対して、達成度合いは10点満点中、何点ですか。その理由も含めて記載してください ・ 1</p> <p>0点,それ以上</p> <p>アンケート調査の結果から、商店街また地域食堂から多くの意見が得られた。商店街からは衛生管理面の必要性を高く望まれていること。地域食堂からは魚・肉等の食材ニーズが多くあること。また、ご協力下さる団体が想定より多く存在していること。そして、モデル運用を行った結果は概ね良好であった。</p>
	<p>2.企画を行なってみて、初めて気付いたこと、改めて確認できたことを記入してください(箇条書でも可) ①</p> <p>フードロス概念は立場によりそれぞれバラバラであるため、商品にA・B・Cなど品質ランクを付け、共通した統一を図る必要がある。</p> <p>②今後、協力団体が増えると予想される事から、食品の管理体制及び運搬の方法を確立させる必要がある。</p> <p>③活動が広がる可能性を鑑みて、より一層安定した運営を行うためには参加費の徴収などを含む運営方法を構築する必要がある。</p> <p>④上記を実施するためには、基本的なルールや仕組みづくりについて協議する場を設置する必要がある。</p>
	<p>3.あなたの考えた課題は“文京区の課題”と言えますか？</p> <p><input checked="" type="radio"/>はい <input type="radio"/>いいえ</p> <p>【理由】アンケート調査の結果と試行運用の結果から、商店と食堂、双方にそのニーズがある事があきらかです。</p>

※追加別添 1 : この事業を通じて制作したチラシなどのデータ

※追加別添 2 : この事業の様子が分かる公開可能な写真データ (10枚以内)